

平成20年10月20日

会 員 各 位

社団法人 全日本病院協会  
会 長 西澤 寛俊  
院内暴力等に関する実態調査  
ワーキングチーム  
委員長 川島 周

## 第2回「病院における院内暴力等への対応に関する研修」の開催について

平素は、会務運営にあたり格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、各医療機関において、安全で質の高い医療を提供するためには、職員が安全な環境で働くための院内整備を行うことが重要な課題の一つです。当協会では平成19年12月から平成20年1月にかけて、会員病院における院内暴力などの実態、院内リスク管理体制について明らかにすることを目的として院内暴力に関するアンケート調査を実施いたしました。

同調査結果からは、1) 院内暴力に対する病院の関心が高いこと、2) 回答病院の5割以上の病院が院内暴力事例を経験していること、3) 警察への届出率は約6%程度であり、多くは病院のみで対応され院内暴力の対応に伴う病院の負担が大きいこと、4) 院内暴力の被害を把握するための体制を整備している病院は約4割程度であること、などが判明いたしました。

また、対策マニュアルやガイドラインの整備、院内暴力を回避するための研修などを実施している病院も少なく、院内暴力を未然に防止もしくは発生後に適切な対応を行うための研修を行う必要があると考え、平成20年9月23日に標記研修を開催しましたところ、多数の参加希望者があり、ご参加いただけなかった方もいらしたため、この度、第2回目の研修会を別記のとおり企画いたしましたのでご案内申し上げます。

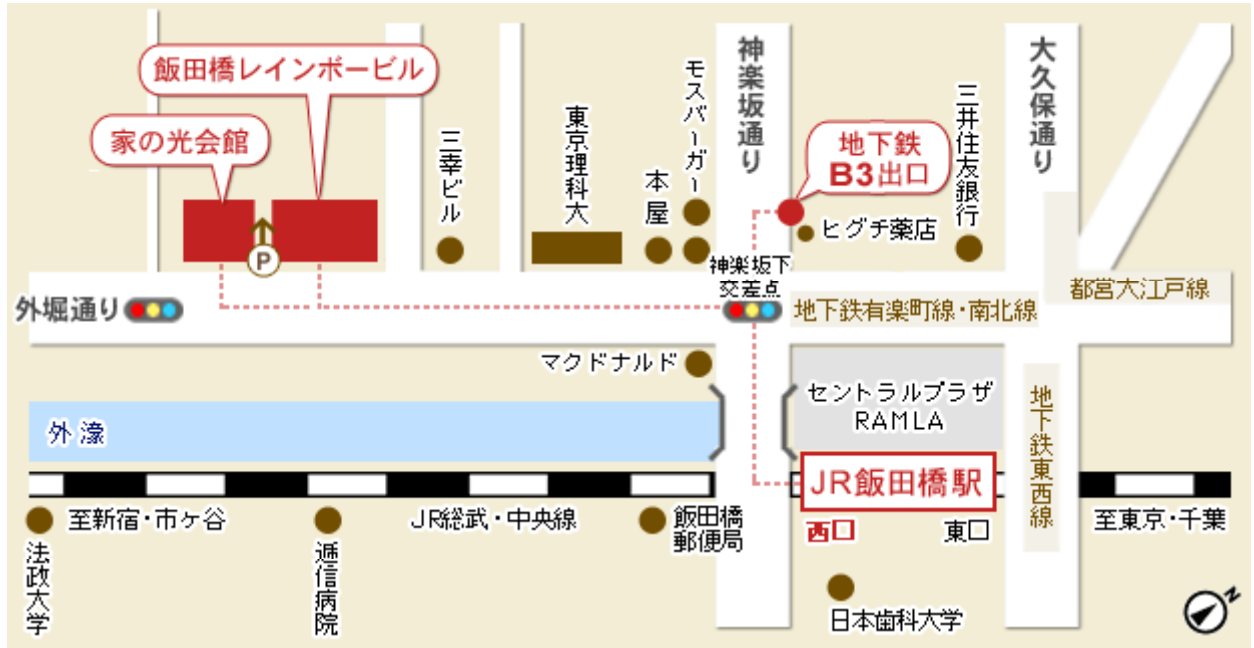
なお、内容は9月に開催しました第1回目の研修と同一でございますのでご留意下さい。

## 記

1. 日 時 平成20年12月19日(金) 10:00～16:30
2. 会 場 飯田橋レインボービル7F 大会議室  
東京都新宿区市谷船河原町11番地 TEL 03-3260-4791
3. 対象者 会員病院の管理者、院内暴力等対応部署の管理職の方、等
4. 定 員 80名(先着順とさせていただきます)
5. 研修プログラム(予定)
  - 午前：講 義
    - ・基調講演「院内暴力への対応－会員病院への実態調査の結果より－」
    - ・院内体制について
      - ① 院内体制の構築について
      - ② 法律的観点から
  - 午後：グループワーク
    - ・院内暴力に関する事例の検討
    - ・院内暴力に対する体制の仕組みづくり
- ※研修内容は9月23日に開催した第1回研修と同一です。**
6. 講 師 宮澤潤法律事務所 弁護士 宮澤 潤 先生  
東邦大学医学部 教授 長谷川友紀 先生  
全日本病院協会 常任理事 川島 周 先生  
同 常任理事 飯田 修平 先生
7. 参加費 15,000円(資料代・昼食代含む)
8. 申込方法 ①別紙申込書に必要事項をご記入のうえFAX(03-3237-9366)よりお申し込み下さい。  
②おって「確認書・参加費お振込のご案内」をFAXにて送付いたしますので、送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。
9. 締切日：平成20年11月14日(金)(定員に達し次第、締切となります)
10. 参加取消：参加費お振込後の返金はいたしませんのでご了承ください。その場合は、研修会実施後に配布資料を送付いたします。

11. お問い合わせ：(社)全日本病院協会事務局（担当：祝・小室）  
 東京都千代田区三崎町 3-7-12 清話会ビル 7 F  
 TEL：03-3234-5165 FAX：03-3237-9366

**(会場案内図)**



JR 総武線飯田橋駅西口または、地下鉄有楽町線・南北線・東西線・大江戸線飯田橋駅の神楽坂下 **B3 出口**より**徒歩約 5 分**